

文化財めぐりウォークラリー

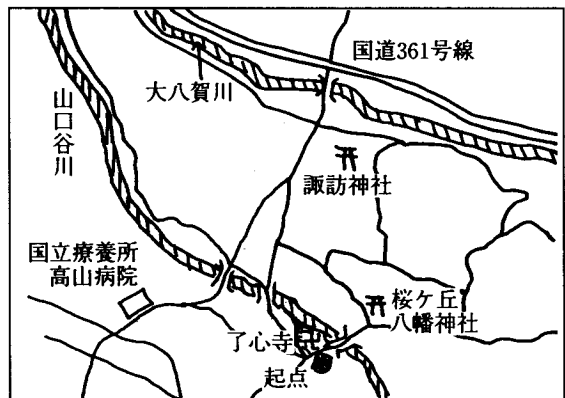
7 旧江戸街道コース(上級者向け)

〔行程〕 約7.5km

山道が中心です。

〔出発・到着地〕 了心寺横の江戸街道入口

お車の方は、了心寺に了解を得てから境内にとめてください。(2、3台しか止められません) 寺のほうで、行事がある場合、利用できません。また、桜ヶ丘八幡神社下の空き地にも2、3台は止められます。消防団車庫前には絶対止めないようにしてください。コース中草があるため、湿ったところもあります。



- 「文化めぐりウォークラリー」とはコマ図を見てコースを歩き、文化財や遺跡を見学し、郷土の歴史の学習をしてもらおうというものです。
- ラリーは設定された時間にどれだけ近いかを競うもので、決して走ったりする必要はありません。早すぎても遅すぎても減点の対象になります。

回り方と注意事項

- ◆別紙のコマ図に従って歩きます。コマ図と次のコマ図の間の交差点は、省略してますから直進してください。文化財やその土地をよく見学して回りましょう。
- ◆途中、CP(チェックポイント)では、問題用紙の文化財に関する問題を解いて進んで下さい。(ヒントは各文化財の説明板などにあります)
- ◆各コマ図では、矢印(↑)の方向に進みますが、CPまで行って折り返すものは、戻りの進路を点線の矢印(⇄)で示しています。
- ◆コースを回った後は、解答用紙を高山市郷土館内、文化課へ直接お持ちになるか、郵送して下さい。

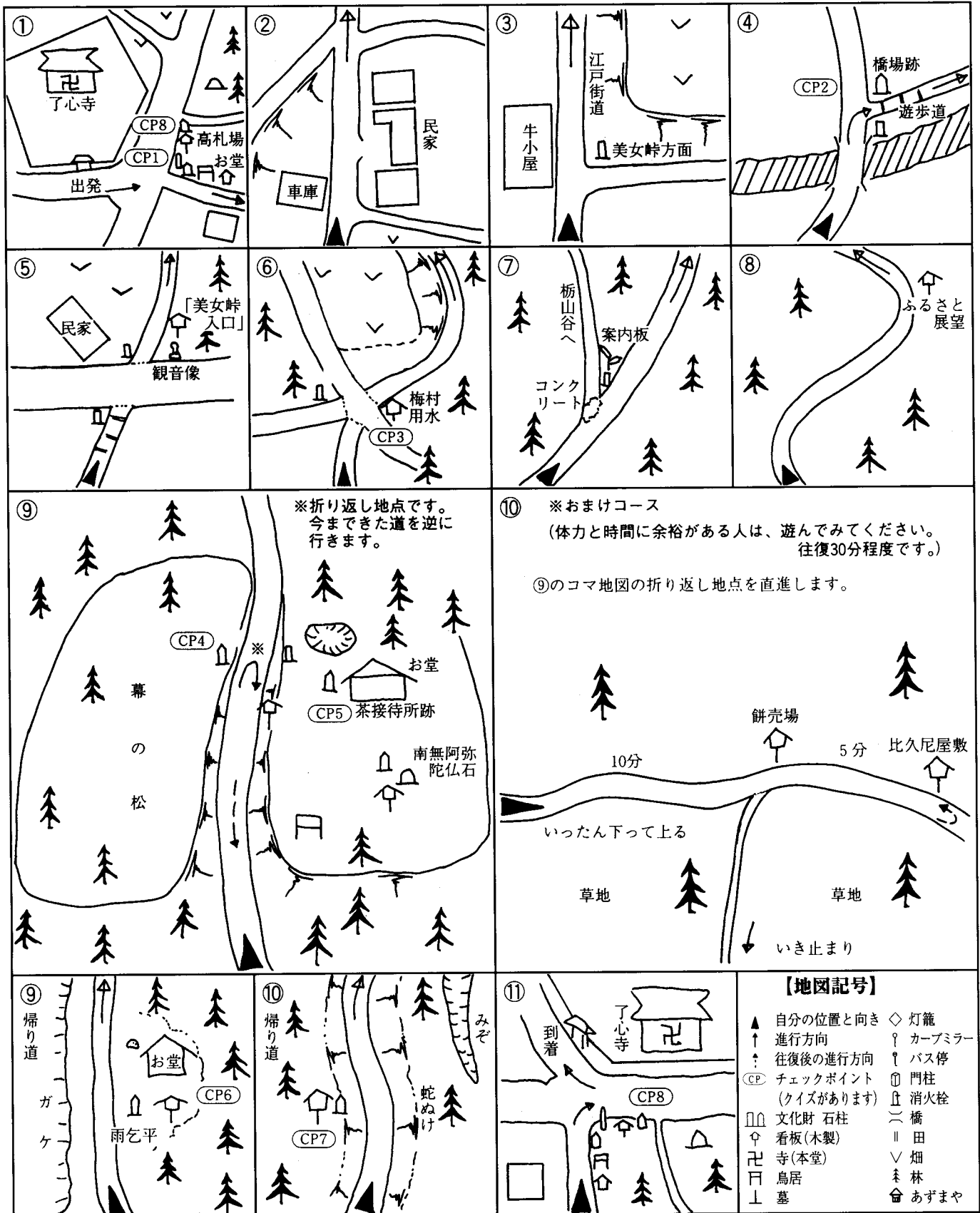
郵送・お問い合わせ先 ➡

〒506-8555 高山市花岡町2丁目18番地
高山市教育委員会 文化財保護課
電話 0577-35-3156

- ☆解答用紙を提出された方には、『高山市文化財地図』を差し上げます。
また異なるコースを3コース以上回られた方には、詳細な書籍『高山の文化財』を郵送いたします。

- 交通事故に気を付けましょう。特に交差点では左右確認を必ずしましょう。
 - 無断で農地や、個人の敷地に入らないようにしましょう。
 - 文化財を火災から守りましょう。タバコやゴミの投げ捨ては絶対にしないように。
 - 文化財に傷をつけたり、落書きをしたりしないようにしましょう。
- ……………健康づくりはまず歩くことから。心身の健康のためにご活用下さい。

高山市教育委員会 文化課
高山市健康づくり推進事業
高山市国民健康保険



【地図記号】

- ▲ 自分の位置と向き
- ↑ 進行方向
- ⇄ 往復後の進行方向
- CP チェックポイント (クイズがあります)
- 文化財 石柱
- ◇ 看板(木製)
- 卍 寺(本堂)
- ⌂ 鳥居
- ↑ 墓
- ◇ 灯笼
- ？ カーブミラー
- ！ バス停
- ⌂ 門柱
- ⌂ 消火栓
- 橋
- || 田
- ∨ 畑
- ≡ 林
- ⌂ あずまや

問題用紙◎7旧江戸街道コース

- CP 1. 石の道標には、右へ行くところに向かうと刻まれているでしょう。
- CP 2. 日本海でとれた魚は塩漬けにして高山に送られて来ました。そして「飛騨ぶり」といわれ江戸街道を通して運ばれましたが、どこに運ばれたでしょうか。
- CP 3. 梅村速水は何年に高山県知事に就任したでしょうか。
- CP 4. 江戸街道をさらに朝日村のほうへ進んで行くと、どんな旧跡があるでしょうか。一つあげてください。
- CP 5. 茶接待所は何年まであったでしょう。
- CP 6. 昔この峠に、何百年たっても年をとらず美しい尼僧が住んでいたといわれていますが、何と呼ばれていたでしょう。
- CP 7. 蛇ぬけができた安永2年（1773年）に飛騨では大きな事件が起こりましたが、何でしょう。
- CP 8. 旧江戸街道は山口から江戸まで43次85里（337km）ありますが、歩いていくと何日かかるでしょう。

ご苦労さまでした!!

おまけコースも回った人は、下の（ ）内に○印を記入して合計の所用時間を記入してください。

他に回ったコースがあったらコース名を記入して下さい

解答用紙

7 旧江戸街道コース

住所	
氏名	年齢 歳
TEL	
平成 年 月 日	
スタート時刻	:

- CP 1. -----
- CP 2. -----
- CP 3. -----
- CP 4. -----
- CP 5. -----
- CP 6. -----
- CP 7. -----
- CP 8. ----- 日

ゴール時刻	:
所要時間	時間 分
おまけコース（ ）	
コース	